

アイヌ施策推進地域計画の目標と実績（令和 6 年度末）

事業	アイヌ文化の保存又は継承に資する事業/観光の振興その他の産業の振興に資する事業		アイヌの伝統等に関する理解の促進に資する事業/観光の振興その他の産業の振興に資する事業		観光の振興その他の産業の振興に資する事業	
	よいち水産博物館 来館者数		旧下ヨイチ運上家 来館者数		アイヌ文様ラッピング車両 利用者数	
KPI	目標値	実績値	目標値	実績値	目標値	実績値
令和 2 年度	-	-	-	-	-	-
令和 3 年度	3,330 人/年間	1,368 人	4,540 人/年間	1,446 人	-	-
令和 4 年度 (中間目標)	3,480 人/年間	2,955 人	4,740 人/年間	3,044 人	-	-
令和 5 年度	3,550 人/年間	3,062 人	4,830 人/年間	2,971 人	1,440 人/年間(実証運行)	218 人
令和 6 年度 (最終目標)	3,780 人/年間	2,888 人	5,140 人/年間	3,231 人	1,740 人/年間(本格運行)	885 人

【達成状況の評価 総評】

・施設来館者数について

本計画期間において緊急事態宣言等コロナの影響により施設開館日数が通常より少ない日数となったこと、コロナの 5 類以降後も依然として外出控え等の影響があったことは否めない。しかしながら、令和 5 年度以降は法的にもコロナ感染症の扱いが変わり、コロナ前の人の流れがおおむね戻っている状況であったが、目標達成とならなかった。今後は各事業効果を最大限に発揮すべく、情報発信等を行い、本町のアイヌ文化や歴史の理解促進・普及啓発を推進する必要がある。

・アイヌ文様ラッピング車両の利用者数について

当初想定より運行回数が少なくなったことによる影響もあり、計画期間中に目標達成とならなかった。計画期間終了後は本町の地域公共交通計画に基づき、本計画で実施した運行内容を基に新たな交通手段を確保する予定となっているが、本補助事業において取得した車両を引き続き使用する予定であることから、パンフレットの掲示など情報発信等を行い、本町のアイヌ文化や歴史の理解促進・普及啓発に努める。